



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

16日は敬老の日でした。「長年社会に貢献してきたお年寄りを敬い、長寿をお祝いする」という意味があります。国民の祝日となったのは1966年からですが、元は兵庫県のある村で、お年寄りを敬い、その知恵を借りて、村を発展させようというねらいから始まったそうです。



シェイクアウト訓練をしました。全員真剣に取り組んでいました。今回は教室にいる時間に訓練をしました。でも地震はいつ起きるか分かりません。もし運動場や体育館、自分の部屋にいるとき、地震が起きたらどうするか、といったことも考えてみましょう。



5・6年生が大山祇神社に出掛け、境内や社殿などを題材に写生を行いました。神社の建物や巨大なクスノキに、美しさや歴史を感じながら、お気に入り場所を探して、鉛筆を動かしていました。地域の宝物を大切にしていきましょう。



3年生は、近くのスーパーマーケットを見学させていただきました。売り場や商品を保管している場所、お弁当や惣菜を作っている場所などを案内していただきました。お客さんが利用しやすいように、どんな工夫をしていましたか？



皆さんは、日直の仕事、係や委員の仕事、給食や掃除の仕事など、学級ではいろいろな仕事がありますね。高学年になるほど大事な仕事が増えてきます。自分の仕事を忘れないで、ちゃんとできていますか。もし、忘れていたり、真剣にやらなかったりすると、ほかの人が困ってしまいます。見方を変えると、その仕事は必ず誰かの役に立っていると言えます。せっかく仕事をするのだから、「自分のする仕事は誰かの役に立っているんだ」「自分の仕事のおかげで助かっている人がいるんだ」と考えてはどうでしょうか。

